

北宇和支部

1 はじめに

北宇和支部では、研究目標を「情報活用能力の育成と教科等の ICT 活用を目指す学習指導の研究と実践」とし、主に各町での活動を行っている。今年度は、各学校に新しい情報機器及びソフトウェアが整備されたこともあり、その活用に関しての意識が高まり、現場に生かせる研修を深めることができた。

2 情報教育委員会の活動について

(1) 第1回情報教育主任委員研修会

- ① 研究推進目標の立案
- ② 研究内容・推進計画の審議

(2) 第2回情報教育主任委員研修会

- ① 情報教育夏季研修会に参加

(3) 第3回情報教育主任委員研修会

- ① 今年度のまとめと反省
- ② 来年度への引継ぎ
- ③ 情報交換

3 各校の情報教育への取組

本年度も各町単位での活動が中心となり、それぞれの学校が校内研修等に取り組んだ。鬼北町では、今年度町内全小・中学校に、新しく導入された情報機器及びソフトウェアの実技研修として、ソフトウェア会社より講師を招き、効果的な活用方法についての研修会を実施した。電子黒板を使った授業にも積極的に取り組み、各種研究会や校内授業研究会等でその使用方法等について研修を深めることができた。

また、学校情報セキュリティポリシーの見直しを行い、全学校共通理解の元に運用を開始した。

4 本年度の反省と今後の課題

(1) 今年度導入されたコンピュータについての研修が深められた。新しい機器を用いての授業実践や、効果的な使用方法など、さらに研修を重ねていきたい。

(2) 新しいコンピュータの導入に伴い、町全体に新しいネットワークが構築され、同時に学校セキュリティポリシーも見直された。今後は、今まで以上に教員一人一人がセキュリティや情報モラルの意識を向上させていく必要があり、来年度以降も、研修会の実施・開催が求められると考える。